月餘に亘り苦闘を續ける—

王電爭議團を護れ!!

大衆の偉力で暴壓を粉碎しろ!
戰ひは最後の五分だッ!

兇暴なる王電會社は官憲擁護の下に爭議團員數名並に應援者を牢獄に投げ込み飽くまで爭議團を粉碎せんと計畫的に所謂陰謀を廻ぐらして居る更に王電會社當局の走狗となつて常に爭議團内部の『スパイ』的役割を果して居つた現實同盟の雜兵岡　正已、秋田德一柳澤源三郎等の一味、並に新入り監督小池壽美等の一味は最近益々露骨化して、事實無根の事柄を如何にも眞實なるかの如くに捏ち上げ、會社當局に密告したり、或ひは官憲に對して針小棒大に密告して居る。そして何等不穩の行動なき左記の人々に對して暴力行爲云々の理由を附して目下市ケ谷刑務所未決監に投げ込んで居るのである

王電從業員
古岩井滿吉　天野康雅
神山定吉　黒田秋頭
山崎吉次　田中義信
武田隆吉　外應援者二名

以上の人達は、會社當局者が官憲に密告した事實とは全然反對にして去る十二月十七日王電會社が昭和二年度下半期定期株主總會を本社三階に於て開催する情報を聞き、會社當事者が過般王電從業員代表者十名に對して何等理由を示さずして解雇したその結果王電從業員一同はこの會社の不當なる處置に對して憤慨しその解決のため代表者を擧げて再三に渉り會社當局者に向ひ解雇理由の發表を迫つたのである、然るに會社側はこの從業員代表者に面會を拒否し、從業員代表者として何等關係なき二三の從業員（岡正已秋田德一伊藤市太郎）等と勝手に八百長的會見を行ひ吾爭議團が復職運動中にかゝわらず、却て馘首承認と云ふ如き裏切條件を入れて爭議團の強大なる結束を破壞せんと畫策した。この陰謀は却て全從業員の憤激を買ひ全然失敗に終つたのである。吾爭議團は十二月十七日の株主總會に際し株主諸君に對して、從業員は飽まで紳士的態度を以て會社當事者の從業員に對する不當なる解雇並にその後に於ける會社當局の從業員に加へる彈壓方針の即時徹廢方を陳情に趣いたのである

この正當なる從業員の行動に狼狽したる會社當局は當日故意に從業員並に應援者に對して挑戰的態度に出でたのである。**即ち玄關入口の扉を故意に閉鎖し中より扉を押したために硝子扉は破壞したのである**問題は單にこれだけなのだ、然るに會社當局者は暴力を從業員は働いたと、官憲に密告したのだ。そうして、**陰險狐狸の如き新監督小池壽美（元現實同盟幹部）一味は當時本社附近を通り掛つた從業員並に應援者まで暴行を働いたかの如く密告したのである。**

その結果か前記の如き多數の拘留者を出すに至つたのである。小池壽実一味等は嘗て市電從業員にして市電自治會の幹部をした男である。この男が勞働者の首を馘首する陰謀の手先を勤めるに至つては沙汰の限りである、無産者運動の敵!憎みても餘りある彼奴等一味をして、徹底的に膺懲の鉈の下に葬り去らねばならぬ。更にそれのみではない**會社當局者は未だ罪名の何等決定せさる中に王電從業員神山定吉、武田隆吉の兩名に解雇の申渡しをしたのである。**牢獄に投じて從業員の自由を奪ひ去つた後、解雇したこの陰謀に對しては、吾等は斷じて默過し能わざる重大なる人權蹂躪問題なのだ。第二第三の兇暴なる彈壓の黑い魔の手は、王電從業員の上に伸びて來た。斯くして會社は全從業員の生活を根本的に覆へし、從業員の咽喉元に兇刄を突き付けて爭議團の屈服的解決を強制してゐるのだ。起て市電自治會一萬五千人の兄弟諸君!この寒空に、吾光輝ある自治會の先頭に立つて勇敢に闘つた結果、目下市ケ谷刑務所未決監に投げ込まれて居る吾等の同志九名を刑務所より釋放し解雇出勤停止の即時取消を要求せねばならぬ。そうしてその家族をして徹底的に慰安せねばならぬ同志よ、堅く結束せよ、而して**吾等はこの不當拘束即時解除會社の陰險にして血迷へる彈壓政策の打破及び裏切者現實同盟一味を吾等の陣營より放逐せねばならぬ**

起て!王電從業員の兄弟に加る彈壓を大衆の力によつてハネ飛ばせ!　不當拘束者の即時釋放を迫れ!　解雇出勤停止の即時取消を要求せよ!　裏切者現實同盟を葬れ!

十二月廿二日

自治會王電爭議團
自治會郊外部共同闘爭委員會

總動員せよ闘士を!即刻送れ金を!